

正道会館 第五回 瀬戸内杯空手道選手権大会

大会要項



【開催日時】 令和3年11月7日(日) 開場・受付・計量9:00 開会式10:00

【開催場所】 兵庫県立武道館 第一道場

【参加費】 6,000円 組手試合・型トーナメントどちらにエントリーしても同額
(パンフレット・記念品・スポーツ保険含む)

【競技内容】 フルコンタクト空手ルールによる勝ち抜きトーナメント・型トーナメント

<区分けの目安> 初級:~5級(経験年数1年未満) 中級:4~2級 上級:2級以上
入賞経験のある選手は一つ上の区分に挑戦して下さい。※白帯は所属道場の先生の許可があれば出場可。

●幼年	・男女混合					
	・1年男子	・1年女子	◇初級	◇中級	1年・2年生男女共に、 上級はありません。	
	・2年男子	・2年女子	◇初級	◇中級		
●小学生	・3年男子	・3年女子	◇初級	◇中級	◇上級	
	・4年男子	・4年女子	◇初級	◇中級	◇上級	
	・5年男子	・5年女子	◇初級	◇中級	◇上級	
	・6年男子	・6年女子	◇初級	◇中級	◇上級	
●中学生	・女子	◇軽量級(40kg以下)	◇中量級(50kg以下)	◇重量級(50kg超)		
	・男子	◇軽量級(45kg以下)	◇中量級(55kg以下)	◇重量級(55kg超)		
●マスターズ男子	黒帯除く35歳以上の男子					
	・ヤングマスターズ(35~44歳)	◇軽量級(65kg以下)	◇中量級(75kg以下)	◇重量級(75kg超)		
	・シニアマスターズ(45歳以上)	◇軽量級(65kg以下)	◇中量級(75kg以下)	◇重量級(75kg超)		
●一般女子	黒帯除く高校生以上。上級の部は、中級でも責任者の認めた者であれば出場可					
	・中級の部(3級以下)	◇軽量級(50kg以下)	◇中量級(55kg以下)	◇重量級(55kg超)		
	・上級の部(1級・2級)	◇軽量級(50kg以下)	◇中量級(55kg以下)	◇重量級(55kg超)		
●一般男子	黒帯除く高校生以上。上級の部は、中級でも責任者の認めた者であれば出場可					
	・中級の部(3級以下)	◇軽量級(65kg以下)	◇中量級(75kg以下)	◇重量級(75kg超)		
	・上級の部(1級・2級)	◇軽量級(65kg以下)	◇中量級(75kg以下)	◇重量級(75kg超)		

※ 男子上級の部は、準決勝から素手素足で試合を行う

●型	※小学生の部(1年~6年生) 一般の部(中学生以上)			
・小学生の部	平安Ⅱ	平安Ⅴ	突きの型	自由型
・一般の部	平安Ⅱ	平安Ⅴ	突きの型	自由型

締切日
令和3年
10月1日(金)
事務局 必着

※各クラス参加人数により合併・変更する場合がございますが、ご了承下さい。

【新型コロナウイルス感染防止策】

感染拡大状況により入場制限及び二部制になる場合がございます。ご了承下さい。

ヘッドガードは各自で用意して下さい(飛沫防止シールド可、シールドが無い場合はマスク着用)

【計量】 体重別のクラスに関しては、当日の受付後に計量を行います。2kg未満オーバーまではあらかじめ減点1を課せられたうえで試合を行い(延長戦も継続)、2kg以上オーバーの選手は失格とします。

【個人情報】 申込用紙にご記入頂いた個人情報は、大会運営、選手管理の為に活用いたします。所属団体、選手、入賞者が写真、映像等がFacebook等のSNSに掲載される場合がございますので、ご了承いただきご参加ください。

【大会保険】 試合中に負傷・事故に関しては主催者は一切の責任を負いません。但し、選手の健康管理を考え当日は大会救護員を準備いたします。又保険に加入しますので大会中に万が一怪我があった場合、一週間以内に大会事務局までご連絡ください。

【申込方法】 申込書と参加費を同封の上、各会派・各支部の代表者が大会事務局へ現金書留にてご郵送ください。

【送付先】 〒678-0221 兵庫県赤穂市尾崎3104-41 正道会館 瀬戸内杯空手道選手権大会事務局

【連絡先】 TEL:090-3260-8226 事務局 廣門永充(正道会館 心勇館)

《得点・判定基準規定》

■得点基準■

●有効(ポイント1)

- ▶原則として「気合」と「残心」を必要とする有効(ポイント1)
- ・上段への蹴りをノーガードの箇所クリーンヒットさせた場合
- ・瞬間的な崩しや投げ、足払い、下段への蹴り等で転倒させた相手や、胴廻し回転蹴り等で自ら転倒した相手へ、即座に腰より上の、腕を除く部位へ寸止めで下段突きを決めた場合
→転倒している選手による下からの蹴り上げは認める
- ・中段以上への蹴り(前蹴り、足刀、後ろ蹴り等)により相手を大きく転倒させた場合
- ▶「気合」と「残心」を必要としない有効(ポイント1)=攻勢点
- ・ダメージを与えないまでも、一方的な攻勢が数秒間続いた場合

●技有(ポイント2)

- ・ダメージが認められた場合
- ・有効を2回取った場合

●一本(ポイント3)

- ・ダウン(スタンディングダウンも含む)や戦意を喪失させた場合
- ・技有を2回取った場合
- ・有効を3回又は技有1回と有効1回を取った場合
- ・主審・医師が相手選手の試合続行不可能と判断した場合

■判定基準■

一本勝ち・相手の反則負けあるいは失格がない場合、本戦終了後に判定をとる。

判定基準の優先順位は

- 1) 技有(ポイント2)の有無
- 2) 有効(ポイント1)の有無
- 3) 有効打

の順とし、その他にも戦略や技術の優劣、中段以上の蹴りの多さ、しかけた技の多さ、力強さ、闘争心、試合態度、等を考慮し判断される。

▶延長戦以降はどちらかにポイント又は減点が与えられた時点で終了とする。

▶最終延長戦で無得点の場合はどちらかに旗をあげるマストシステムとする(体重判定は行わない)。

得点	ポイント	優劣	罰則	減点
有効	+1	=	警告	-1
技有	+2	=	反則注意	-2
一本	+3	=	反則(反則負)	-3

【審議】

◎競技判定において、審議を必要とする場合の最終決定権は大会審判長にある。

◎審議内容については監査・審判が説明。決定にはいかなる抗議も受け付けない。

【注意】

◎セコンドは選手1名に対し、2名までとする。

◎大会会場及び試合中に生じた負傷・事故については競技者の自己責任となる。この件について主催者は一切の責任を負わない。自己判断にて事前に医師の診断を受けること。当日は大会医師並びに大会救護員あり。

《禁止行為・罰則基準規定》

禁止行為は次の2つに分類される。

■危険行為(負傷につながる禁止行為)■

- ・上段(顔面、頭部、頸部)への手技による攻撃
- ・頭突きでの攻撃(バッティング含む)
- ・上段膝蹴り(チャンピオンクラスの一般男子・一般女子は認める)
- ・金的・女子の下腹部への攻撃
- ・主審の「やめ」の後での攻撃
- ・腰から上へ持ち上げでの投げ
- ・相手の蹴り足を持つでの投げや攻撃
- ・背後からの正中線への攻撃
- ・倒れた相手、又は攻撃の為に足裏以外の床についた相手へ攻撃を当てる事
- ・その他審判が危険行為と判断した場合

■違反行為(試合の進行を妨げる禁止行為その他)■

- ・相手をつかむ事(片手、両手共に禁止)
- ・首相撲
- ・片手でも首相撲のような形で頭部、頸部を抱え込む事(高校生以上は認める)
- ・クリンチを仕掛ける行為
- ・2回以上場外へ出る事(相手に押されたり投げられたりして出た場合は除く)
- ・不活動(見合ったままの状態が長く続く事)
- ・相手の危険行為による負傷を装う事、又は誇張する事
- ・礼をしない事、審判団に対する不作法、道徳に反する行為
- ※礼は、背中と両腕を伸ばした気をつけの姿勢から、無言で上体を約30度前に倒す動作とする
- ・その他審判が違反行為と判断した場合

■罰則基準■

●警告(減点1)

- ・上記禁止行為のいずれかに該当した場合

●反則注意(減点2)

- ・禁止行為により相手選手に大きなダメージが認められた場合
- ・減点が累積された場合

●反則=反則負け(減点3)

- ・禁止行為により相手選手に試合続行不可能なダメージが認められた場合
- ・減点が累積された場合

※減点は分類を超えて累積される。

■失格■

- ・試合中、審判員の指示に従わなかった場合
- ・出場時刻(試合開始時間)に遅れた場合
- ・各階級の規定体重をオーバーした場合(2キロ未満は減点1、2キロ以上は失格)
- ・試合中、選手が許可なく試合場から下りた場合や、セコンドが許可なく試合場上がった場合
- ・その他審判団が悪質と判断した場合

■出場停止処分■

競技者が、悪質な禁止行為を行った場合、あるいは競技者又はセコンドが空手道の信用を失墜させる行為を行った場合には、その競技者を失格とし、審判団権限により一年間の正道会館公式試合への出場停止処分を与える。

◎防具を忘れた場合の貸出しは一切行わない。
◎ヘッドガードは決勝戦のみ双方の合意があれば着用せずに試合をすることが可能。ただし、片方でも着用を希望する場合は、双方共着用しなければならない。

◎金的ファールカップ・アンダーガードは必ず道着の中に着用。
◎拳頭部へのテーピングは、裂傷がある場合にのみ認める。試合前に各コートの監査チェックを受けておくこと。それ以外の箇所へのテーピングに監査のチェックは不要。
◎インナーチェストは、胸部まで保護している物のみ認める。腹部まで保護しているサポーターの使用は認めない。またインナーチェストの下に硬質のプロテクターの使用や詰め物をして強化をしない。推奨品イサミ社製(L-8303)スポーツブラのバッドは金属製のものとは認めない。

◎*中学生以上の男女は、拳サポーターかパンチンググローブ、どちらでも選択可能。
◎*中学生以上の女子のインナーチェストとスポーツブラはどちらでも選択可能。
◎女子の髪留めはゴム製の物のみを認める。金属製・プラスチック製のクリップは認めない。
◎頭部にタオル、ハチマキ、バンダナなどの着用は認めない。(ヘッドガードのズレ防止は除外)

◎一般及びマスターズ男子で、身体に傷その他がある場合は、予め申告し、白のランシュガードを着用する事。

◎選手係又は審判が薄くて危険と判断した拳サポーター、パンチンググローブ、スネサポーター等は主催者準備の物と交換すること。

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 ー着用なし

防具	クラス	男子					女子					
		幼年	小学生	中学生	一般(チャレンジクラス)	一般(チャンピオンクラス)	マスターズ	幼年	小学生	中学生	一般(チャレンジクラス)	一般(チャンピオンクラス)
マウスピース		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
拳サポーター(布製)		●	●	*●	*●	—	*●	●	●	*●	*●	—
パンチンググローブ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
スネサポーター(布製)		●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●
ヒザサポーター(布製)		△	●	●	●	△	●	△	●	●	●	△
金的ファールカップ		●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—
ヘッドガード		●	●	●	—	—	—	●	●	●	—	—
心臓震盪予防用インナーチェスト		△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—
スポーツブラ		—	—	—	—	—	—	—	—	**●	**●	**●
アンダーガード		—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●
Tシャツ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

着用の場合は白Tシャツのみとする。

正道会館 第五回 瀬戸内杯空手道選手権大会

参加申込書



【開催日】 令和3年11月7日(日) 【会場】 兵庫県立武道館

大会実行委員長殿

私は、本大会のルール及び規約を遵守し、武道家として恥じない行動をとり空手道精神に基づき正々堂々試合することを誓います。
また今大会に出場するに当たり、試合における勝敗の判定に関して、一切の異議を申し立てないことを誓います。また、本大会における試合中の事故に対しても、自己の責任として主催者に責任を追及しないことをここに誓約致します。

申込年月日： 令和 年 月 日 保護者氏名 印

※中学生は少年部での段・級位で出場して下さい。中学から始めた方は現級で出場して下さい。

ふりがな 氏名	印	身長	cm	体重	kg
		生年月日	年 月 日 ()歳	男・女	
住所	〒	現在級			級・段
		修行年数			年 力月
電話番号		学年	幼年・小学・中学・高校・大学 ()年生・一般		
入賞履歴		所属流派			会派名： 支部名：

■参加クラス及び階級を○で囲んでください。※参加人数により合併・変更する場合があります。

【組手試合】		<区分けの目安> 初級：～5級(経験年数1年未満) 中級：4～2級 上級：2級以上 入賞経験のある選手は一つ上の区分に挑戦して下さい。					
●幼年	・男女	幼年					
●小学生 男子	・初級の部	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	・中級の部	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	・上級の部			3年生	4年生	5年生	6年生
●小学生 女子	・初級の部	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	・中級の部	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	・上級の部			3年生	4年生	5年生	6年生
●中学生	・男子	軽量級(45kg以下)	中量級(55kg以下)	重量級(55kg超)			
	・女子	軽量級(40kg以下)	中量級(50kg以下)	重量級(50kg超)			
●マスタース男子	・ヤング(35～44歳)	軽量級(65kg以下)	中量級(75kg以下)	重量級(75kg超)			
	・シニア(45歳以上)	軽量級(65kg以下)	中量級(75kg以下)	重量級(75kg超)			
●一般女子	・中級の部	軽量級(50kg以下)	中量級(55kg以下)	重量級(55kg超)			
	・上級の部	軽量級(50kg以下)	中量級(55kg以下)	重量級(55kg超)			
●一般男子	・中級の部	軽量級(65kg以下)	中量級(75kg以下)	重量級(75kg超)			
	・上級の部	軽量級(65kg以下)	中量級(75kg以下)	重量級(75kg超)			

【型試合】		※小学生の部(小学1年～6年生) 一般の部(中学生以上)			
●小学生の部	平安Ⅱ	平安Ⅴ	突きの型	自由型	締切日 10月1日(金) 事務局 必着
●一般の部	平安Ⅱ	平安Ⅴ	突きの型	自由型	

※どちらかに必ず○をつけてください

- ◆体重別部門 参加人数により階級が統合された場合 (出場する ・ 出場しない)
- ◆小学男女 参加人数により2学年合同あるいは区分け統合された場合 (出場する ・ 出場しない)
- ◆参加人数が2人となりワンマッチになった場合 (出場する ・ 出場しない)

上記選手は私の指導監督下において、出場させて万が一事故が生じても一切の異議申立は行いません。

所属道場

責任者名

印

電話番号